

○韓国側の資料カード

資料番号	K.Ⅲ-3	資料名	李明彦筆跡(詩)
<div data-bbox="193 320 1430 701" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="491 712 1123 748">部分写真、書画、紙本墨書、(縦×横) 35.2×672.5cm</p> <p data-bbox="177 797 1437 936">1719年(肅宗45年)の通信使行の従事官である李明彦(1674~?)の残した詩である。使行が任務を果たし帰路に就いた時、対馬で島主に親交の証拠として詩を頼まれ、金花紙に3首の律詩を書いたものである。内容は対馬の風景を読んだ見聞が中心である。 本作品は通信使を通じた日韓交流の具体的な様子を探ることができる作品である。</p>			
資料番号	K.Ⅲ-4	資料名	朝鮮通信使詩稿
<div data-bbox="327 1126 646 1899" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="252 1944 721 1980">書画、絹本墨書、(縦×横) 37.5×122.5cm</p> <p data-bbox="820 1496 1437 1563">1811年(純祖11)、東岡皮宗鼎が通信使の写字官として対馬へ行った時作った詩を軸物にしたもの</p>			